

火山噴火予知連絡会 第4回霧島山部会 議事概要

1. 部会の概要

日 時 : 令和2年12月16日(水) 10:00~12:00

部会委員: 鍵山部会長、中田副部会長、上田、大湊、齋藤(代理 菅野)、篠原、中尾、中村、松島、宗包、森

2. 議事概要

霧島山の現在の火山活動の状況について検討を行うとともに、総合観測班の活動状況等について情報共有を行った。

概要は以下のとおり。

- ・えびの高原(硫黄山)周辺では、5月以降、火山性地震がわずかに増加した状態が継続しており、浅部の膨張を示すわずかな地殻変動が認められ、地熱活動の高い領域が広がるなど、火山活動はわずかに高まった状態であることを確認した。
- ・新燃岳では2018年6月28日以降、噴火は観測されておらず、2019年11月頃から増減を繰り返していた火山性地震も2020年10月中旬以降は低下傾向となっていることなどから、噴火に至る可能性が低下していることを確認した。
- ・御鉢等の火山活動に特段の変化がないことを確認した。

3. 今後の予定

- ・部会においてとりまとめた検討結果を、第147回火山噴火予知連絡会に部会長が報告。
- ・各機関の観測結果や計画について、引き続き情報共有を行う。
- ・火山活動に急な変化があった場合は、部会を開催し、臨機に火山活動の評価を実施。

火山噴火予知連絡会 第4回霧島山部会 (令和2年12月16日)

○霧島山部会委員

部会長	鍵山 恒臣	京都大学 名誉教授
副部会長	中田 節也	国立研究開発法人防災科学技術研究所 火山研究推進センター長
委員	上田 英樹	国立研究開発法人防災科学技術研究所 地震津波火山ネットワークセンター 火山観測管理室長
〃	大湊 隆雄	東京大学 地震研究所 教授
〃	木川田喜一	上智大学 理工学部 教授
〃	齋藤 誠	気象庁 気象研究所 火山研究部長
〃	篠原 宏志	国立研究開発法人産業技術総合研究所 活断層・火山研究部門 特命上席研究員
〃	中尾 茂	鹿児島大学 大学院理工学研究科 教授
〃	中村 浩二	気象庁 地震火山部 火山監視課長
〃	松島 健	九州大学 大学院理学研究院 准教授
〃	宗包 浩志	国土地理院 地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室長
〃	森 俊哉	東京大学 大学院理学系研究科 准教授

(12名、五十音順)